

—総括表—		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<p>戸建ての住宅地として開発され、同時期に入居された世代が一斉に高齢化している。住民同士の支え合いの仕組みづくりや地域行事を大切にする地域特性がある一方、担い手の高齢化・固定化がみられ、担い手不足の問題が深刻化している。斜面地の開発や、戸建て住宅の世代交代、相鉄線のJR乗り込みによる西谷駅の利便性の向上も影響し、若い世代の流入も見られ地縁の薄い世帯も徐々に増加してきている。多世代交流を促し、地域の活性化が求められている。</p>		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症の人が自分らしく能力を活かして参加できる活動をチームオレンジボランティアと共に支援し、活動機会を広げていく。 『ゴミひろい散歩』『オレンジロバづくり』『白根カーニバルブース出展』などの事業を実施する。 不動丸ファームや地域の交流の場への参加につながるような支援を実施する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域のより広い世代に向けて、白根地域ケアプラザの周知および地域の情報収集を実施する。 地区単位町内会・自治会の定例会等への参加、地域に出向いた出張講座の開催、白根カーニバルへの白根地域ケアプラザとしてのブース出展を行い、ケアプラザとの関わりが希薄な住民の方にもケアプラザの相談窓口をはじめとした機能を知っていただけるよう努める。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域福祉保健計画の推進および策定にケアプラザの強みを活かして関わり、地区別支援チームと連携して地区の支援を実施する。地域福祉保健計画の推進と周知につながる白根地区支え合い連絡会の事務局として、情報発信および意見交換・検討の場として機能するような提案、地域の多世代・学校・関係団体・地区単位町内会への参加者拡大の働きかけを実施する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域のニーズに応じた事業や後方支援を実施する。 『不動丸ファーム』が畑づくりを通じた地域住民の交流・ふれあいの場、多世代交流を行える場として継続・発展できるよう後方支援を行う。ケアプラザの持つネットワークを活かしたポッチャ大会を開催する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	子育て世代のニーズ把握を行い、ニーズを反映した事業の実施に取り組む。 自主事業やサークル活動参加者、保育園・地区センター・図書館などの地域内施設、赤ちゃん教室・子育て支援拠点・旭区役所・旭区社会福祉協議会などとのネットワークを活用してニーズ把握に努める。子育てサロン事業の開催日を他の支援拠点等の休館日に変更、ケアプラザ外の公園等で開催の機会を定期的に設ける。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		

令和7年度 横浜市白根地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	福祉サービスご利用に関しては、複数のパンフレットやインターネットを利用して事業所選択への支援を行う。ケアマネジャーの事業所選択に際しては、旭区から提供される居宅介護支援事業者空き情報を提示し、本人、家族の希望に沿った選択が出来るよう助言していく。	個人情報保護、コンプライアンス、ヒヤリハット、事故防止に関する研修を全職員を対象に実施する。正職員、準職員の別なくコンプライアンス遵守した業務遂行を促す。備品管理・事故報告について、指定管理者としてのルールに則り対応する。備品台帳の物品棚卸を年1回実施する。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	要介護状態に至らず暮らし続けられるよう目標を立てて介護予防支援計画を作成する。	住み慣れた地域、ご自宅での生活を安心して継続できるように、ご利用者様やご家族様の意向に沿いながら、適切な自立支援志向型のケアプランを作成する。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	地域包括支援センター職員:常勤3名	介護支援専門員:常勤4名(専従3名、管理者兼務1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			

実施 体制	【実施日数】	【実施日数】	【実施日数】
	【提供時間】	【提供時間】	【提供時間】
	【定員】	【定員】	【定員】
利用 料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の 額の算定に関する基準(厚生省告 示第十九号)及び横浜市介護予 防・日常生活支援総合事業実施要 綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)及び 指定地域密着型介護予防サービ スに要する費用の額の算定に関す る基準(厚生労働省告示第百二十 八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する 費用の額の算定に関する基準(厚 生労働省告示第百二十六号)に基 づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員 体制			
契約 者数 等	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

令和7年度 横浜市白根地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞

収入の部							(単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料	20,820,991	0	20,820,991	0	20,820,991	横浜市より	
内 受領額	20,820,991		20,820,991		20,820,991		
内 戻入額					0		
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0		
雑入	0	0	0	0	0		
内 印刷代			0		0		
内 自動販売機手数料			0		0		
内 その他			0		0		
その他	39,811		39,811		39,811	利用料金収支の活用	
収入合計	20,860,802	0	20,860,802	0	20,860,802		

支出の部							
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
人件費	14,669,310	0	14,669,310	0	14,669,310	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれていません	
内 本俸	13,047,157		13,047,157		13,047,157		
内 社会保険料	1,529,334		1,529,334		1,529,334		
内 手当計	11,331		11,331		11,331		
内 健康診断費	0		0		0		
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0		
内 退職給付引当金繰入額	81,488		81,488		81,488		
内 その他			0		0		
事務費	1,900,000	0	1,900,000	0	1,900,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれていません	
内 旅費	19,989		19,989		19,989	公共交通機関交通費、ガソリン代	
内 消耗品費	213,814		213,814		213,814	事務用品、消火器具、他	
内 会議随い費	8,694		8,694		8,694	運営協議会経費	
内 印刷製本費	429,071		429,071		429,071	複合機カウント料金	
内 通信費	850,450		850,450		850,450	電話代、切手代	
内 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0		
内 内 山	0		0		0		
内 訳 その他	0		0		0		
内 備品購入費	101,640		101,640		101,640	パソコン(単価10万円未満)、ホームプロジェクター	
内 図書購入費	0		0		0		
内 施設賠償責任保険	32,745		32,745		32,745	賠償保険料	
内 職員等研修費	1,250		1,250		1,250	職員研修参加費	
内 振込手数料	0		0		0		
内 リース料	18,399		18,399		18,399	PCリース・玄関マット 他	
内 手数料	18,336		18,336		18,336	廃棄処分手数料	
内 地域協力費	12,666		12,666		12,666	社会福祉協議会会費、在宅サービス協会会費	
内 公租公課	0	0	0	0	0		
内 事業所税			0		0		
内 消費税			0		0		
内 印紙税			0		0		
内 その他			0		0		
内 その他	192,946		192,946		192,946	自動車保険料、車両修繕費、文書保管料他	
事業費	250,000	0	250,000	0	250,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれていません	
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	250,000		250,000		250,000		
内 その他			0		0		
管理費	3,567,492	0	3,567,492	0	3,567,492	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれていません	
内 光熱水費	1,913,409		1,913,409		1,913,409		
内 清掃費	738,634		738,634		738,634		
内 機械警備費	98,252		98,252		98,252		
内 設備保全費	652,308	0	652,308	0	652,308		
内 空調衛生設備保守	197,309		197,309		197,309		
内 消防設備保守	96,538		96,538		96,538		
内 電気設備保守	0		0		0		
内 害虫駆除清掃保守	26,070		26,070		26,070		
内 駐車場設備保全費	0		0		0		
内 その他保全費	332,391		332,391		332,391		
内 共益費	0		0		0		
内 その他	164,889		164,889		164,889		
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額	
太陽光パネル保守点検	0		0		0		
太陽光パネル修繕（追加）			0		0		
その他			0		0		
内							
内 訳							
支出合計	20,860,802	0	20,860,802	0	20,860,802		
差引	0	0	0	0	0		

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	250,000	0	250,000	0	250,000	
自主事業 収支	△ 250,000	0	△ 250,000	0	△ 250,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 横浜市白根地域ケアプラザ
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括等＞

収入の部 (単位：円)

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】		25,715,309	0	25,715,309		25,715,309	横浜市より
内 訳	受領額	25,715,309		25,715,309		25,715,309	
	戻入額					0	
指定管理料【介護予防】		154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】		200,000		200,000		200,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】		6,039,091		6,039,091		6,039,091	横浜市より
内 訳	受領額	6,039,091		6,039,091		6,039,091	
	戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】				0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】				0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】				0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】				0		0	
雑入		0	0	0	0	0	
内 訳	印刷代			0		0	
	自動販売機手数料			0		0	
	その他			0		0	
	その他	0		0		0	
収入合計		32,108,400	0	32,108,400	0	32,108,400	

支出の部

科目		当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費		28,266,400	0	28,266,400	0	28,266,400	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれていません
内 訳	本俸	23,586,479		23,586,479		23,586,479	
	社会保険料	4,044,525		4,044,525		4,044,525	
	手当計	293,944		293,944		293,944	
	健康診断費	0		0		0	
	勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
	退職給付引当金繰入額	341,452		341,452		341,452	
	その他	0		0		0	
事務費		1,400,000	0	1,400,000	0	1,400,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれていません
内 訳	旅費	104,973		104,973		104,973	
	消耗品費	151,355		151,355		151,355	
	会議賄い費	941		941		941	
	印刷製本費	206,481		206,481		206,481	
	通信費	345,991		345,991		345,991	
	使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
	内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
	訳 その他	0		0		0	
	備品購入費	102,750		102,750		102,750	
	図書購入費	0		0		0	
	施設賠償責任保険	8,704		8,704		8,704	
	職員等研修費	2,500		2,500		2,500	
	振込手数料	0		0		0	
	リース料	7,821		7,821		7,821	
	手数料	11,804		11,804		11,804	
	地域協力費	32,666		32,666		32,666	
	公租公課						
	内 事業所税						
	訳 消費税						
	訳 印紙税						
	その他						
	その他	424,014		424,014		424,014	
事業費		1,434,000	0	1,434,000	0	1,434,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれていません
内 訳	協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	150,000		150,000		150,000	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	
	自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	300,000		300,000		300,000	
	その他			0		0	
管理費		882,000	0	882,000	0	882,000	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれていません
内 訳	光熱水費	472,789		472,789		472,789	
	清掃費	177,764		177,764		177,764	
	機械警備費	29,348		29,348		29,348	
	設備保全費	144,753	0	144,753	0	144,753	
	内 空調衛生設備保守	30,030		30,030		30,030	
	内 消防設備保守	25,662		25,662		25,662	
	内 電気設備保守	0		0		0	
	訳 害虫駆除清掃保守	6,930		6,930		6,930	
	駐車場設備保全費	0		0		0	
	その他保全費	82,131		82,131		82,131	
	共益費	0		0		0	
	その他	57,346		57,346		57,346	
修繕費		126,000		126,000		126,000	予算：指定額
その他				0		0	法人本部経費が含まれているかどうか明記してください→法人本部経費は含まれていません
内 訳							
支出合計		32,108,400	0	32,108,400	0	32,108,400	
差引		0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	804,000	0	804,000	0	804,000	
自主事業 収支	△ 804,000	0	△ 804,000	0	△ 804,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:千円)

施設名:横浜市白根地域ケアプラ

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,971		4,971	5,741		5,741	33,580		33,580			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	4,971	0	4,971	5,741	0	5,741	33,580	0	33,580	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	21,908		21,908			0			0
	事務費	78		78	90		90	1,419		1,419			0			0
	事業費			0			0			0			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	3,855	0	3,855	4,481	0	4,481	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	消費税															
	介護予防プラン委託料	3,855		3,855	4,481		4,481			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	支出合計(B)	3,933	0	3,933	4,571	0	4,571	23,327	0	23,327	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)－(B)	1,038	0	1,038	1,170	0	1,170	10,253	0	10,253	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組み	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（１と２）	5：共催（１と３）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（２と３）	7：共催（１と２と３）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	登録団体説明会	令和2年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	福祉保健活動の拠点としての施設利用方法の確認。団体Ⅰ・Ⅱ相互の理解を深め、活動同志が繋がる機会とする。	5:地域		登録団体Ⅰ・Ⅱを対象に、地域ケアプラザの役割、施設利用方法の説明。サークル体験の実施団体募集。サークル応援企画(体力測定)の周知。(5/31)	0	0	0	0
2	ケアプラ大掃除	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	団体Ⅱに向け、保健福祉活動対象事業とし、ボランティア活動を推進する。また、サークル間の交流の場とする。	5:地域		白根地域ケアプラザ館内の清掃を実施。各部屋に人員を分け、分担し清掃を行う。(11月)	0	0	0	0
3	つるし雛まつり	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の協力者につるし雛などを出品していただき伝統を継承する。白根地域ケアプラザ来館のきっかけとなる。	5:地域		つるし雛まつり保存会の方々の作品をケアプラザホール、廊下、壁面に飾り、地域の方々やケアプラザご利用者、及びご相談等での来館者に作品を鑑賞して頂き、季節を感じる時間を過ごして頂く。(2-3月)	0	0	0	0
4	広報誌ボランティア	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	広報誌折りボランティアを通して認知症、障がい、高齢者、地域、子どもの社会参加の場とする。	5:地域	1.4	印刷済みのケアプラザの広報誌「ふれあい広場」を配布できるように折る作業。交流の場となるよう会話をしながら作業のできる環境を作る。毎月1回実施。(通年)	0	0	0	0
5	調理室衛生生活用講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	調理室を使用する主要6団体並びに一般参加者への衛生知識の向上。	5:地域		講座、手洗いチェックー実施など、衛生知識の向上と器具等の洗浄方法を学ぶ。講座後調理室の清掃にも従事していただく。(6月)	0	0	0	0
6	しらね音楽サロン	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃活動している音楽・ダンス系の団体に発表の場を提供し、団体間の交流を図ると共に、ケアプラザ周知のきっかけを作る。	5:地域	2.6	音楽ダンスサークル応援企画。登録団体の活動成果の発表、エリア内の障害施設の販売や演奏も依頼し、地域との交流の一助とする。(9-10月)	0	0	0	0
7	ケアプラ文化祭	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	文科系の活動を行う登録団体を対象に、日頃の活動の成果を発表する場を作り、ケアプラザの周知と参加団体同士の交流を深める機会とする。	5:地域	2.4	登録団体の作品展示を実施。希望する団体には体験コーナーを設け、新規メンバー募集の支援とする。(11月)	0	0	0	0
8	千羽鶴サロン	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	千羽鶴作成を通じて地域各世代の交流の場の提供並びに社会貢献による平和への祈り	5:地域	4	折り紙クラブ白根の助言のもと、サロン形式で交流を楽しみながら千羽鶴を作成。参加者以外来館者等にも作成を依頼し千羽のカウンタダウンをロビーに掲示。2回開催:5/3・10/5	0	0	0	0
9	みんなでエアロビクス	令和6年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	一人でも気軽に参加できる運動サロン。継続的に行的交流の場への発展、自主サークル化を目指す。	1:高齢者		配信者の承諾を得たYouTube動画をプロジェクトで投影。動画に合わせて、体操、エアロビクスなどを行う。参加者自身がYouTubeを活用できるようフォローを実施。(4-6月)	0	0	0	0
10	気楽に健康ウォーキング	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	健康志向に関心ある高齢者への支援並びに交流の場と自然環境散策機会の提供。仲間と一緒にウォーキングする楽しみを感じていただく。	5:地域		約3Km強のウォーキング。始めに健康的な歩き方の講座を行う。また、事業終了後の参加者同士の交流も勧める。(5/23,11月)	0	0	0	0
11	男の料理教室	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の男性を対象に料理を通じて交流・仲間づくり。また地域活動への参加や自主サークル化を目指す。	5:地域		地域で活躍する調理師の指導のもと、旬の食材を利用した調理の仕方や、栄養バランスを考えた献立、調理のコツを学ぶ。(6-11月 月1回)	0	0	0	0
12	防犯講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	住宅侵入強盗などに対する防犯意識を高め、地域での見守りの必要性を知る	5:地域	1	講師を警察に依頼し、防犯に関する知識を学ぶ。白根地区の防犯に関する情報なども共有する。(9月)	0	0	0	0
13	個人作品展	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の出展者の自主的な活躍の場の提供とケアプラザの活用	5:地域		地域のアーティストに作品の出展を依頼し、ケアプラザのホールに展示。約1か月ごとに展示内容を入れ替える。(通年)	0	0	0	0
14	盆踊り練習会	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の祭りを身近に感じてもらうために踊りを覚えお祭りに参加してもらう	5:地域	1.4	白根町内会『盆おどりの会』主催の盆踊り練習会に参加する。8曲くらの踊りを教わり、7/26(土)、7/27(日)の『白根町内会盆踊り大会』に参加していただく。(7月)	0	0	0	0
15	防災講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	防災知識と人命優先についての理解度向上を図り、防災意識を高める。	5:地域	4	・防災と気候(小中高生参加できるよう夏休みに開催)(7月) ・災害伝言ダイヤル体験・ベットの防災(12月) ・備蓄品、トイレ(家庭防災員の協力を依頼する)(1月)	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児	
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者	
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）			7：その他			

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
16	サークル体験会	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	既存サークル支援。活動を体験していただき新たな仲間づくりにつなげる。講師募集の周知。	5:地域		登録団体の活動にお試して参加いただく。(通年)	0	0	0	0
17	合気道から学ぶ姿勢改善	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	フレイル予防。自分の体の使い方を知り、他の運動や体操サークルへの参加にもつなげる	1:高齢者		フレイル予防。合気道から学ぶ痛みを軽減する体の使い方講座(1月頃)	0	0	0	0
18	やりたいことを探す会	令和7年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	福祉保健活動の周知。活動をしたい方と担い手を探している活動をマッチングする。	5:地域	1	既存サークル、地域活動、ボランティア活動を紹介する。(5/15)	0	0	0	0
19	にこにこサロン	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子・参加者間の交流の場。	3:養育者及び乳幼児		月ごとにテーマを決めミニイベントを開催。外あそびなど、出張講座を増やし、事業の周知につなげる。(毎月1回)	0	0	0	0
20	ハロウィン	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	太陽の子白根保育園の園児と地域の親子、地域のふれあい交流	3:養育者及び乳幼児		太陽の子白根保育園の園児と共にハロウィンイベントを楽しみながら交流する。地域ボランティアの協力を得る。(10/31)	0	0	0	0
21	親子でスタンプラリー	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	協賛店や白根の店舗など白根地区の子育てにやさしい地域施設を知る。	3:養育者及び乳幼児		白根公園を拠点に300m圏内をお散歩。協賛店や白根の店舗などを巡る。(10月)	0	0	0	0
22	家族deチャレンジ	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子や家族で取り組む家族参加のニーズに応える地域活動団体の活動支援につなげる。	3:養育者及び乳幼児	4、5	子育て応援企画・工作(小学生と家族対象) “SDGs”を考えた廃材工作を住まいの応援隊協力のもと実施する。(8月) ・手まり 親子・家族でさつま芋掘りを行ってもらう(10月) ・親子で運動会(未就学児対象と家族対象) ゲーム性の高いものを行い、家族や他家族との交流を楽しむ(11月)	0	0	0	0
23	親子救急救命講座	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	救急救命やAEDについて知識を得る。学んだ知識につながる場として地域防災拠点訓練、防災訓練等への参加につなげる。	3:養育者及び乳幼児	4	地域にお住いの消防士に講師を依頼。乳幼児、小学生、親を対象として、救急救命措置やAEDの使い方などを学ぶ講座。地域防災拠点や地域の防災訓練の参加を促す情報提供。(8/23)	0	0	0	0
24	書初め広場	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子育て支援と、書初めを通して日本古来の伝統文化を継承すると同時に、小学生を持つ家庭にケアプラザを周知するきっかけとする。	4:子ども・青少年		書初めができるスペースを用意し、小学生に学校課題の練習や書初めを練習する場として提供する。学生ボランティア活躍の場とする。(12月)	0	0	0	0
25	夏休み理科教室	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	実験を通して知的好奇心を刺激し、集中力・考察力を高め協働、学びあいの場を提供する。	4:子ども・青少年		小学生夏休み応援講座。氷と食塩を使い熱を奪う性質を使い分けりしながらアイスクリームを作る。他、一つ実験を入れる。(8月)	0	0	0	0
26	わんぱくクラブ	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て世代にケアプラザを知ってもらい、親子の仲間づくりの機会とする。	3:養育者及び乳幼児		3才から未就学児を対象に、遊びながら全身運動を行う。(6/2,7/7,8/4)	0	0	0	0
27	サークル対抗体力測定	令和4年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	サークル同士の交流と運動習慣の支援。	5:地域	1	サークル活動時にラジオ体操と体力測定を実施して点数化、館内に貼りだす。健康増進優良サークルとして表彰など(7月頃)	0	0	0	0
28	白根カーニバル	令和4年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	カーニバルに参加し、白根ケアプラザの周知と共にチームオレンジ活動の周知。	5:地域		ケアプラザ周知の資料配布。チームオレンジ、SOS協賛店スタンプラリーの周知と台紙配布。ジュニアボランティアと共に輪投げゲームの開催(10/25)	0	0	0	0
29	スマイルカフェ出張相談会	令和3年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症に関して身近な相談窓口としての普及啓発	5:地域		スマイルカフェ開催時に、出張相談ブースを設けて相談対応実施。認知症に関する資料を配布し、情報提供の場とする。(毎月第2日曜日)	0	0	0	0
30	期日サロン	令和7年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の総合窓口である包括支援センターの普及啓発	5:地域	1	前年実施したアンケートをもとに、身近に包括支援センターの広報、相談できる環境づくりとしておしゃべりサロンの実施。毎回、トピックを1つ紹介し、他の時間を交流会、情報交換会として行う。(奇数月1日)	0	0	0	0
31	介護者サロン	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅介護をしている方が息抜きできる場となり、介護の密着化・虐待発生を予防する。	5:地域		介護者同士が情報交換や、悩みを話せる場とづくり。(偶数月第3木曜日)	0	0	0	0

■ 事業			■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組み	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）				7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
32	行政書士無料個別相談会	平成27年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	行政書士に個別相談をする機会をケアプラザ内で設けることで権利擁護の普及啓発を推進する。	5: 地域		行政書士2名に、各組30分程度ずつ3組を目安に無料でご相談に乗って頂く。(4/8、8/13、12/3)	0	0	0	0
33	司法書士無料個別相談会	令和6年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	司法書士に個別相談をする機会をケアプラザ内で設けることで権利擁護の普及啓発を推進する。	5: 地域		司法書士に、各組30分程度ずつ3組を目安に無料でご相談に乗って頂く。(6/11、10/8、2/10)	0	0	0	0
34	生前整理のスミ	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	エンディングノートの普及啓発。生前整理について考え、老いの不安を少しでも解消する終活のきっかけとなる。	5: 地域		元気なうちに自宅の片づけをする意義について、生前整理の基本やポイントについての講義(7/8)	0	0	0	0
35	介護保険Q&A	令和7年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	介護保険についての関心や知識を増やし、今後の介護保険申請やサービスのスムーズな利用につなげる。	5: 地域	1	介護保険に関する全般的な説明や、今まで多かった介護保険に関する質問を会場での質疑応答を含めたQ&Aの形で紹介する。講師は包括職員、居宅事業所ケアマネジャー。(4/19)	0	0	0	0
36	真鍋先生を囲む会	令和6年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	協力医とケアマネジャーの意見交換会を通して、互いに顔の見える関係性を構築する。	6: 事業者		医療職のアドバイスのもと、ACP(アドバンスケアプランニング)についての意見交換会。(5/30)	0	0	0	0
37	白根ケアプラ大学	平成30年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	「健康な生活」について考えて頂く。新しい繋がり・通いの場となり、地域との関わりが増える。	1: 高齢者		ロコモ予防・認知症予防・お口のお手入れ・栄養について・片付け・交通等の様々な観点から継続的に学べる全9回の講座。(6月～2月の第3水曜日)	0	0	0	0
38	白根運動サークルツアー	令和6年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	地域の運動サークルに参加し、サークルに属することでフレイル予防、社会参加を促す。	1: 高齢者		白根にある元気づくりステーション3カ所の体験会を開き、参加することで自身にあった運動サークルを見つけ加入するきっかけ作りをする。(4/18、4/21、5/6)	0	0	0	0
39	朝ーラジオ体操	令和3年度	2: 地域包括支援センター運営事業	1: 優先的に取り組み	朝の公園でラジオ体操、ハマトレ体操を行うことで運動習慣を促す。	1: 高齢者	5	白根公園でハマトレサポーターズ・白根のボランティアの協力を得て毎週5分程度の運動習慣を実施していく。(7/24.31.8/7.14.21)	0	0	0	0
40	ボランティア登録研修会	令和7年度	3: 生活支援体制整備事業	1: 優先的に取り組み	元気な高齢者が地域でボランティア活動を行うことにより、ご本人の健康維持と介護予防、社会参加・地域貢献と通じた『生きがいづくり』の促進を目的とする	1: 高齢者		『よこはまシニアボランティア』登録およびポイントカード発行のための研修会を実施する。地域でのボランティア活動を紹介する。(7/21)	0	0	0	0
41	虹のゴミひろい散歩 (チームオレンジ)	令和7年度	6: 共催(2と3)	2: 発展させるねらい	認知症の当事者の社会貢献と交流機会。チームオレンジの普及啓発。	5: 地域	1	チームオレンジのビブスを着て、地域内を散歩しながらゴミ拾いする。当事者の方も一緒に参加してもらい、社会貢献・社会参加を感じてもらう。ゴミ拾い後には、交流の時間を持つ。(4月・5月、11月～2月 月1回程度)	0	0	0	0
42	虹の会 (チームオレンジ)	令和7年度	7: 共催(1と2と3)	2: 発展させるねらい	認知症になってもならなくても安心して暮らせる街を目指したボランティア活動の実施。認知症の当事者の社会貢献と交流機会。チームオレンジの普及啓発。	5: 地域	1	当事者と一緒にオレンジロボのマスクット製作、SOS協賛店冊子の製本。(6月～10月) 地域のお祭りでブース出展しチームオレンジ活動の普及啓発。(10月) オレンジウォークで当事者と一緒にウォーキングする。(11月)	0	0	0	0